

名古屋大学医学部附属老年内科主催 「老年医学オンラインスキルアップセミナー (高齢者のポリファーマシー)」のお知らせ

日時	令和4年12月6日(火) 19:30~20:15
開催形式	ZOOM 配信 (参加費は無料です)
対象	地域医療に従事するクリニックの先生, 地域包括ケア病棟・老健施設にお勤めの先生など
定員	30名程度 (定員を超える申し込みがあった場合も可能な限り増員できるようにいたします)

日頃から当科の診療にご協力いただきありがとうございます。地域医療を担う先生方と共に、老年医学の知識を深める機会をつくりたいと、名古屋大学老年内科ではオンラインセミナーを開催させていただくこととなりました。ご自宅などでパソコンやスマートフォンを用いて手軽にご視聴いただけます。症例・ミニレクチャーを通じて老年医学的なエッセンスを学べるセミナーを企画いたしましたので、ぜひご参加ください。

【症例】78歳女性。1年前より訪問診療が開始されたが、当初より抗精神病薬、睡眠薬を中心としたポリファーマシー状態(17剤)であった。入院1か月前より食事中むせることが多くなった。たびたび発熱も繰り返すようになり、内服薬による覚醒度の低下、それにとまなう嚥下機能の低下を疑ったものの訪問診療の診療時間では満足にその評価や薬剤整理は難しい状況であった。

この症例は実際に訪問診療医の先生よりご紹介いただき、評価・治療を行ったうえで逆紹介をし、現在の訪問診療を継続している実例です。今回、地域の紹介医とそれを受けた病棟医の症例ディスカッション、またポリファーマシーの対応を身に着けるためのミニレクチャーを企画しております。

19:30-19:35	開会のご挨拶	名古屋大学医学部附属病院 老年内科 梅垣宏行
19:35-19:45	症例提示	名古屋大学医学部附属病院 老年内科 金聖泰
19:45-20:00	逆紹介後の経過・症例検討	医療法人フューチャー山本医院 山本有巖先生(コメンテーター)
20:00-20:15	レクチャー『高齢者のポリファーマシー』	名古屋大学医学部附属病院 老年内科 小宮仁